



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月28日

上場会社名 大同特殊鋼株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5471 URL <https://www.daido.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 哲也
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 杉本 達哉 (TEL) 052-963-7501
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	141,938	3.1	7,979	△21.7	9,691	△14.5	6,315	△35.9
2023年3月期第1四半期	137,682	4.9	10,190	△3.0	11,339	△4.1	9,857	29.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 16,821百万円(44.9%) 2023年3月期第1四半期 11,610百万円(9.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	148.17	—
2023年3月期第1四半期	231.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	786,233	416,267	48.2
2023年3月期	773,851	405,479	47.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 379,127百万円 2023年3月期 368,718百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	100.00	—	130.00	230.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	100.00	—	130.00	230.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	290,000	2.9	19,000	△18.2	20,000	△17.0	13,000	△28.9	304.98
通期	600,000	3.7	47,000	0.0	48,500	0.8	32,000	△12.2	750.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	43,448,769株	2023年3月期	43,448,769株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	823,394株	2023年3月期	823,128株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	42,625,502株	2023年3月期1Q	42,626,569株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
3. 補足説明資料	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や企業収益が改善する中で、個人消費、設備投資の持ち直しを受け、緩やかに回復してまいりました。その一方で、ウクライナ情勢の長期化に起因する原燃料供給の制約や世界的な物価上昇、欧米各国の金融引き締めなどによる景気後退懸念、急激な為替の変動など、景気の下振れリスクを内包した経営環境が継続しております。

このような状況の中、特殊鋼の主要需要先である自動車関連の受注は、半導体を中心とした部品の供給不足が緩和されてきたことなどにより、構造用鋼を中心に前年同期比で増加したものの、ステンレス鋼などにおいては、サプライチェーンにおける在庫調整が継続しており、前年同期比で減少しました。また、半導体関連においても、シリコンサイクルが弱含んでいることにより受注が減少しました。なお、自由鍛造品については、エネルギー関連、航空機関連で需要が増加しており、受注は引き続き高位で推移しました。

主要原材料である鉄屑価格は、国際市況の影響を受け、弱含んで推移しましたが、依然、価格水準としては高位で推移しました。また、ニッケルなどの各種合金類は、前期においてウクライナ情勢による供給制約懸念を受けて高騰したこともあり、前年を下回って推移しました。また、原油・LNG市況の高騰に伴い、電力などのエネルギーコストは高位を継続しました。これらのコスト増大に対し、適正マージン確保のため、徹底したコスト削減および販売価格への反映に継続して取り組みました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は前年同期比42億56百万円増収の1,419億38百万円となりました。利益面に関しては、ステンレス鋼の売上数量減少により、営業利益は前年同期比22億11百万円減益の79億79百万円、経常利益は前年同期比16億48百万円減益の96億91百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比35億41百万円減益の63億15百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①特殊鋼鋼材

構造用鋼においては、産業機械関連受注が在庫調整の影響を受けたものの、自動車関連の受注は増加したことにより、前年同期比で数量が増加しました。工具鋼に関しては、サプライチェーンにおける在庫調整が継続しており、前年同期比で数量が減少しました。主要原材料である鉄屑は、国際価格の影響により弱含んで推移しましたが、エネルギーコストは引き続き原油価格の高騰影響を受け、前期対比では高値で推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における特殊鋼鋼材の売上高は、売上数量が増加したことに加え、エネルギーコストの上昇を販売価格に反映させたことにより、前年同期比9.4%増加の553億33百万円、営業利益は前年同期比25億97百万円増益の27億32百万円となりました。

②機能材料・磁性材料

ステンレス鋼および高合金は、サプライチェーンにおける在庫調整が継続していること、また、半導体関連においてもシリコンサイクルが弱含んでいることを受け、前年同期比で数量は減少しました。磁石製品は、国内における自動車向け需要は徐々に持ち直してきたものの、中国における需要は弱含んでおり、売上高は前年同期比で減少しました。チタン製品は、輸出製品を中心に需要が高まっていることから、売上高は前年同期比で増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における機能材料・磁性材料の売上高は、ステンレス鋼を中心に売上数量が減少したことにより、前年同期比5.8%減少の512億52百万円、営業利益は前年同期比41億76百万円減益の33億31百万円となりました。

③自動車部品・産業機械部品

エンジンバルブ部品は自動車増産の影響を受け、売上高は増加しました。精密鋳造品はターボ関連製品における一部製品の生産終了により、また、型鍛造品は事業合理化などにより、数量は減少しました。一方、自由鍛造品は、半導体関連需要は減少したものの、航空機需要、重電需要が堅調に推移し、売上高は前年同期比で増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における自動車部品・産業機械部品の売上高は、自由鍛造品およびエンジンバルブ部品の売上高増加により前年同期比1.1%増加の240億82百万円となりましたが、利益面では、精密鋳造品の数量減少などにより、営業利益は前年同期比12億28百万円減益の5億29百万円となりました。

④エンジニアリング

カーボンニュートラル製品・省エネルギー製品の受注が増加したことから、当第1四半期連結累計期間におけるエンジニアリングの売上高は、前年同期比32.9%増加の50億22百万円、営業利益は前年同期比5億66百万円増益の5億円となりました。

⑤流通・サービス

当第1四半期連結累計期間における流通・サービスの売上高は、前年同期比23.7%増加の62億48百万円、営業利益は前年同期比2百万円減益の8億81百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ123億81百万円増加し7,862億33百万円となりました。総資産の増加の主な内訳は、「投資有価証券」の増加123億9百万円であります。

総資産の増加の主な内訳と要因は、下記のとおりであります。

- ・「投資有価証券」は、保有株式の時価の上昇により増加しております。

また、当社グループの当第1四半期連結会計期間末の非支配株主持分を含めた純資産は、前期末に比べ107億88百万円増加し4,162億67百万円となりました。純資産の増加の主な内訳と要因は、保有株式の時価の上昇等による「その他有価証券評価差額金」の増加84億23百万円であります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は48.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、欧米を中心とした金融引き締めなどによる景気の下振れリスクに加え、ウクライナ情勢の長期化などの地政学リスクを内包した経営環境が継続すると見込まれます。

当社の主要需要先である自動車関連の需要は、半導体を中心とした部品の供給不足が緩和されてきたことを受け、今後も緩やかに回復していくと想定しております。ステンレス鋼に関しても、上期においては、サプライチェーンにおける在庫調整が継続するものの、下期以降は実需に見合った売上数量の増加が見込まれます。このような状況の中、急激な為替変動や原燃料および資材価格の高騰などによるリスクが想定されますが、引き続き徹底したコスト削減努力を継続するとともに、適正マージンの確保に努めてまいります。

当期の連結業績につきましては、前回（2023年4月28日）公表した業績予想から大きな離れはないため、修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,224	58,886
受取手形、売掛金及び契約資産	127,982	123,920
電子記録債権	30,671	31,743
棚卸資産	201,523	204,871
その他	9,767	9,364
貸倒引当金	△50	△54
流動資産合計	428,118	428,732
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	78,277	77,992
機械装置及び運搬具（純額）	89,579	89,551
その他（純額）	52,391	52,824
有形固定資産合計	220,248	220,369
無形固定資産		
4,530	4,530	4,599
投資その他の資産		
投資有価証券	90,309	102,618
退職給付に係る資産	25,078	24,362
その他	5,622	5,606
貸倒引当金	△55	△55
投資その他の資産合計	120,954	132,532
固定資産合計	345,733	357,500
資産合計	773,851	786,233

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,656	47,448
電子記録債務	11,424	11,009
短期借入金	93,309	82,760
コマーシャル・ペーパー	26,000	21,000
未払法人税等	6,390	1,427
賞与引当金	8,051	3,507
その他の引当金	491	133
その他	20,902	28,714
流動負債合計	215,226	196,002
固定負債		
社債	35,000	35,000
長期借入金	79,980	95,846
その他の引当金	3,987	3,815
退職給付に係る負債	12,935	13,119
その他	21,242	26,182
固定負債合計	153,146	173,963
負債合計	368,372	369,966
純資産の部		
株主資本		
資本金	37,172	37,172
資本剰余金	31,231	31,231
利益剰余金	266,353	267,126
自己株式	△3,668	△3,669
株主資本合計	331,089	331,861
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,424	32,848
繰延ヘッジ損益	19	4
土地再評価差額金	657	657
為替換算調整勘定	6,736	8,672
退職給付に係る調整累計額	5,790	5,083
その他の包括利益累計額合計	37,628	47,266
非支配株主持分	36,760	37,139
純資産合計	405,479	416,267
負債純資産合計	773,851	786,233

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	137,682	141,938
売上原価	113,498	119,731
売上総利益	24,183	22,206
販売費及び一般管理費	13,993	14,227
営業利益	10,190	7,979
営業外収益		
受取利息	35	62
受取配当金	1,159	1,187
持分法による投資利益	210	194
為替差益	—	588
その他	335	283
営業外収益合計	1,740	2,316
営業外費用		
支払利息	191	281
固定資産除却損	86	12
環境対策引当金繰入額	13	8
環境対策費	84	0
為替差損	6	—
その他	207	301
営業外費用合計	590	604
経常利益	11,339	9,691
税金等調整前四半期純利益	11,339	9,691
法人税、住民税及び事業税	1,371	1,157
法人税等調整額	△689	1,723
法人税等合計	682	2,880
四半期純利益	10,657	6,810
非支配株主に帰属する四半期純利益	800	495
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,857	6,315

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	10,657	6,810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,148	8,375
繰延ヘッジ損益	15	△15
為替換算調整勘定	3,114	2,286
退職給付に係る調整額	△42	△700
持分法適用会社に対する持分相当額	14	63
その他の包括利益合計	952	10,010
四半期包括利益	11,610	16,821
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,335	15,953
非支配株主に係る四半期包括利益	1,274	867

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	特殊鋼鋼材	機能材料・ 磁性材料	自動車部品 ・産業機械 部品	エンジニア リング	流通・ サービス	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への 売上高	50,591	54,431	23,828	3,778	5,051	137,682	—	137,682
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	22,024	4,740	9,399	95	4,263	40,523	△40,523	—
計	72,616	59,171	33,228	3,874	9,314	178,206	△40,523	137,682
セグメント利益 又は損失(△)	135	7,507	1,758	△65	883	10,219	△29	10,190

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	特殊鋼鋼材	機能材料・ 磁性材料	自動車部品 ・産業機械 部品	エンジニア リング	流通・ サービス	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への 売上高	55,333	51,252	24,082	5,022	6,248	141,938	—	141,938
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	17,437	4,421	9,471	84	4,380	35,796	△35,796	—
計	72,771	55,674	33,554	5,106	10,629	177,735	△35,796	141,938
セグメント利益	2,732	3,331	529	500	881	7,976	2	7,979

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足説明資料

(1) 当第1四半期のセグメント別売上高・営業利益

(単位：百万円、%)

	売上高		営業利益	
	2023年6月 第1四半期	前年同期差 増減額 (増減率)	2023年6月 第1四半期	前年同期差 増減額
特殊鋼鋼材	55,333	4,741 (9.4%)	2,732	2,597
機能材料・磁性材料	51,252	-3,179 (-5.8%)	3,331	-4,176
自動車・産業機械部品	24,082	253 (1.1%)	529	-1,228
エンジニアリング	5,022	1,243 (32.9%)	500	566
流通・サービス	6,248	1,196 (23.7%)	881	-2
調整	-	-	2	32
計	141,938	4,256 (3.1%)	7,979	-2,211

(2) 要約連結損益計算書(四半期累計期間)

(単位：百万円、%)

	2023年6月 第1四半期	前年同期差 増減額 (増減率)
売上高	141,938	4,256 (3.1%)
営業利益	7,979	-2,211 (-21.7%)
営業外損益	1,712	562
経常利益	9,691	-1,648 (-14.5%)
特別損益	-	-
税引前純利益	9,691	-1,648
法人税等	2,880	2,198
非支配株主に帰属する 当期純利益	495	-305
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,315	-3,541 (-35.9%)

(鋼材売上数量(単体) 266千t、前年同期差 14千t減)

(3) 当第1四半期の経常利益増減要因(前年同期対比)

(単位：億円)

(参考：原料・為替市況)

増益要因	金額	減益要因	金額		2022年6月 第1四半期	2023年6月 第1四半期
1. 販売価格は正	100	1. 販売数量減少	61	H2建値 (千円/t)	55.5	42.6
2. 営業外損益	6	2. 原燃料等市況	38	ニッケル(LME) (\$/1b)	13.2	10.2
		3. 固定費悪化	14	為替レート(TTM) (円/\$)	129.6	137.4
		4. 変動費悪化	7			
		5. 内容構成差他	2			
計(a)	106	計(b)	122			
		差引(a)-(b)	-16			

(4) 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 2023年 3月末	当第1四半期 2023年 6月末	増減	科目	前期 2023年 3月末	当第1四半期 2023年 6月末	増減
流動資産	428,118	428,732	614	負債	368,372	369,966	1,593
現預金	58,224	58,886	662	営業債務	60,080	58,458	-1,622
営業債権	158,653	155,664	-2,989	有利子負債	236,761	237,052	290
棚卸資産	201,523	204,871	3,347	その他	71,530	74,455	2,925
その他	9,716	9,310	-406				
固定資産	345,733	357,500	11,767	純資産	405,479	416,267	10,788
有形固定資産	220,248	220,369	120	株主資本	331,089	331,861	771
無形固定資産	4,530	4,599	68	その他の包括利益 累計額	37,628	47,266	9,638
投資その他の資産	120,954	132,532	11,578	非支配株主持分	36,760	37,139	378
資産合計	773,851	786,233	12,381	負債純資産合計	773,851	786,233	12,381